

中津南高等学校耶馬溪校

東九州短期大学の江玉先生が中津南高等学校耶馬溪校の生活福祉コース2年生に出前講座を実施してくださいました。



R8.9.2(水)

「子どもの育ちを支える保育のしごと」 － 基本と魅力を知る －

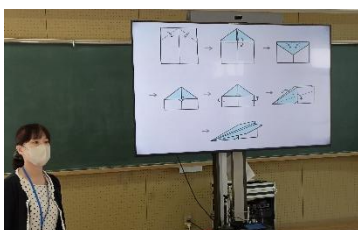
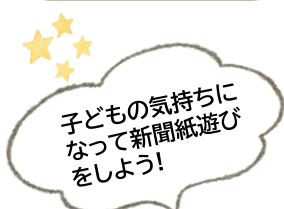
講師：東九州短期大学 江玉 睦美 先生



保育・幼児教育ですべての施設において
共通する「一番大切な大原則」は？

「幼児教育は、
環境を通して、
遊びを中心に行う」

保育・幼児教育の基本は **遊び**



✿ 紙飛行機を作ろう♪



✿ ひさしづりに作るな～



保育者は何をするの？

遊び中心の生活(学び)

～子どもは遊びを通して発達する～



✿ みんな先生のお話を真剣に聞いて、しっかりと質問に回答できていました

- ★ 保育士・幼稚園教諭・保育教諭は働きたい施設によって必要な資格が違う
- ★ 環境の違いによって子どもの発達の姿も異なる
- ★ 保育者は子どもが**楽しい！**と思えるように遊びを好きになる**きっかけ**を作ってあげよう

生徒の感想・学び



◎保育は遊ぶのが大切だけではなく、環境によって大きく子どもの発達が変わることを初めて知りました。

◎自分たちのすることで小さい子どもたちの発想が変わってしまうことに気付けたので、実習先での立ち回りに気を付けてみようと思います。



◎保育の話の時、あ～昔は自分もこんな感じだったなと思い浮かびました。一番に大切にするのは子どもの環境と遊びをほめるということで、子どもたちも成長する。そうやって今の自分たちもできるようになったなと思い出しました。